

平成 30 年度 第 4 回 菩提寺まちづくり協議会合同役員会 議事録

日時：平成 30 年 7 月 11 日(水) 19:30～

場所：菩提寺まちづくりセンター第 2 会議室

出席者

まち協 木ノ下 栗津 中村 川上 浅井長 田中秀 浅井基 東良 鶴飼 宮田 平地
区長 樋口(三上台) 廣嶋(菩提寺) 松本(近江台) 山口(サイド)
自治会 坂田(菩提寺代理区長) 田中雄(北上台自治会副会長) 久郷(三上台自治会長)
上原(みどりの村自治会長) 田中論(イワタニ自治会長) 松山(近江台自治会副会長)
溝口(サイドタウン自治会長)

欠席者 永田区長 (イワタニ)

会長報告

木ノ下会長

1. 湖南省地域活性化推進モデル事業交付金の交付決定されました。
①子育て事業(すくすく食堂)300,000 円 ②歴史文化保存事業(菩提寺の記録冊子作成)287,000 円
③防災士の育成事業 100,920 円 合計 687,920 円です。
これにより事業予算については、①子育て事業のうち 300,000 円はまち協事業費から地域活性化推進モデル事業交付金へ項目振替 ②及び③の事業は予算増額いたします。
 2. 社会福祉協議会の絆づくり交付金の申請を提出いたしました。
申請事業内容は、
①地域での見守り体制づくり事業として、認知症勉強会・講演会費用 40,000 円
②住民による組織づくり事業として、まち協組織の見直し検討 費用 0 円
③地域福祉情報発信・啓発事業として、活動調査・アンケート費用 20,000 円
④世代間交流事業として、すくすく広場・ペットボトルロケット作成費用 60,000 円
合計 120,000 円です。
 3. 人権まちづくり会議活動団体助成金交付申請を行いました。
高齢者の人権として、引き続き行う認知症勉強会で 50,000 円の申請です。
 4. 先月、区自治会へのまち協分担金依頼を 6 月に実施させていただきましてと申し上げましたが連携不足で依頼作業が遅れました。7 月度にて行いますのでよろしくお願いいたします。
 5. 地域で支えあうまちづくり懇談会第 1 回目が 6 月 19 日に行われました。地域福祉課題について意見の抽出をいたしました。参加いただいた方ご苦労様でした。
第 2 回は 7 月 19 日(木)、第 3 回は 8 月 21 日(木)、いずれも 19 時～20 時 30 分 菩提寺まちづくりセンターです。引き続きご参加願います。
- 絆づくり交付金 →事後報告必要 (記録を残す事)

協議事項及び承認事項

福祉・安全委員会報告 浅井長美委員長

7 月度 福祉・安全委員会議事録

開催日：2018.7.9 (月) 19:30～20:40 (菩提寺まちづくりセンター 第 1 会議室)

出席者：委員会メンバー⇒川上、竹内、浅井、井上（社協）

食堂スタッフ ⇒浅井(春)、今泉、塚本、高崎、中野、菊池、宮川、高家、山川、重松、阪本

* 「すくすく食堂」 スタッフ会議と兼ねて委員会を開催

議題

1. 第10回「すくすく食堂」(7月14日開催)について

①参加申込み（7月9日現在）

参加者区分	ネット申込み	センター申込み	合計
小学生	15	35	57
未就学児童	7	(未就学児多い)	
大人	9	14	23
計	31	49	81

* 100食を準備する。 参加者100名近い人数となっている。

②食事内容

- ・ロコモコ丼、ポテトサラダ
- ・食材手配⇒100食対応で準備する。

③食中毒対策

- ・調理分担を決める。
- ・マスクと手袋の着用徹底
- ・加熱調理とサラダの食材も湯をとす。
- ・包丁の専用化

④学ぶ

- ・11時～11時30分ホールで学習（宿題等の持ち寄り、スタッフ配置）
- ・未就学児の対応⇒塗り絵の準備
- ・子どもの部屋開放

⑤遊び

- ・スライムづくり（指導：菊池さん）
- ・準備物⇒川上さんが手配（子ども60人対応）
- ・ブルーシート、ゴミ袋

2. 第11回「すくすく食堂」について

①9月15日（土）11時～12時45分

* 事前のスタッフ会議9月10日（月）19時30分～

②食事内容⇒ミートスパゲティ（子ども達に好評だった）

③食堂は12時45分で終了⇒模様替え

- ・湖南省生涯学習課とコラボ
- ・13時30分から「父親支援事業（ファザーリング）」

「ファザーリング」とは →父親も子育てに関わっていく支援。

- ・「すくすく食堂」参加者も参加いただくように誘導
- ・参加しない子ども達のため映画等を準備する。

3. 今後の子ども食堂開催日程

- ・ 第 12 回 10 月 20 日（土）⇒部屋の仮予約済み（ホール、調理室、子どもの部屋、多目的活動室）
* 終了後、スタッフ交流会開催を企画
- ・ 第 13 回 11 月 17 日（土）⇒部屋の仮予約済み
- ・ 第 14 回 12 月 15 日（土）⇒**12 月 22 日(土)に変更** *既に他団体の予定が入っているため
- ・ 県から頂いたビスケット（期限 10 月）を使つてのデザート検討（10 月の子ども食堂用）
→有効活用する

4. 滋賀の縁創造実践センター主催「子ども食堂開設準備講座」への参加

- ・ 8 月 29 日（水） 19 時～21 時（みくも地域人権福祉市民交流センターにて）
- ・ 菩提寺「すすく食堂」に対し事例発表の要請があり対応する。⇒浅井、川上が資料作成
- ・ 他の子ども食堂グループや関係者との交流が図れるので、スタッフの参加を要請
⇒7 月 14 日の子ども食堂終了後に決定する。
 市内で運営しているのは、石部南と菩提寺の二ヶ所

<以下は、菩提寺まちづくり協議会福祉・安全委員会の内容>

5. 防災士の育成事業

- ・ 7 月 11 日の合同役員会にて各区の受験予定者確認⇒詳細日程は未定
- ・ 救急救命講習（2 時間）の開催を企画する必要有り。（10 名以上の参加が条件）
 日程は現地点では、分からない。
菩提寺 →希望
三上台 →日程次第
・ 不参加地区の分を他の地区に増やすことはできる。ただし 6 名まで。

6. 認知症高齢者発見保護訓練の企画

- ①人権まちづくり懇談会のあり方を各区・自治会に確認（7 月度の合同役員会にて確認）
（A 案）年間 2 回の人権啓発懇談会を 7 区合同（まち協）で行う。
（B 案）1 回は全体で、2 回目は各地区で人権啓発懇談会を行う。
 （A 案）と（B 案）どちらで行うか。 →**B 案で行う。**
三上台 →どちらでもよい。どちらでもやり方により意義がある。

菩提寺 }
近江台 } 地区の方が、普段来ない人が来る。広がりができる。
北山台 }

- ②A 案、B 案いずれにしても全体の人権啓発研修は9 月 9 日（日） 18 時 30 分～行いたい。
 - ・ テーマは「高齢者の人権」
 - ・ 合わせて、「認知症高齢者発見・保護訓練」の第 1 回勉強会も行う。
 - ・ 9 月 9 日（日）の各区・自治会への参加要請対象者
 - 区長＋人権推進員（昨年地域より 1 名選出依頼済・市より人権推進班員）
 - 認知症高齢者発見保護訓練参加者

①勉強会（兼人権まちづくり懇談会）	平成 30 年 9 月 9 日(日)18 時 30 分 案内書は8月の合同役員会で配布
②発見・保護訓練事前勉強会	平成 30 年 10 月 14 日(日)

③発見・保護訓練実施	平成30年11月25日(日)
④反省会・講演会(兼人権まちづくり懇談会)	平成31年2月3日(日)

- 二回目のテーマは、各区で考える。
- 案内は8月合同役員会

7. 「ちいきで支えあうまちづくり懇談会」出席要請

- ・主旨：地域の福祉課題の解決に向けて、まち協単位で話し合う。
- ・第1回は6月に開催済み
「今できていることや社会資源の抽出(地域の宝さがし)」
- ・次回開催日程
7月19日(木) 19時～ 菩提寺まちづくりセンター
8月21日(火) 19時～ 菩提寺まちづくりセンター
- ・福祉・安全委員会を代表して浅井が参加する。
 地区三役・福祉関係者も参加

8. 次回委員会開催予定

- ・8月8日(水) 19:30～ →合同役員会との重なるのため日程変更し、8日までに開催する。

文化芸術委員会報告

田中委員長

平成30年度第3回(6月度)文化芸術委員会議事録

日時：平成30年6月30日(土) 歴史の小径整備 9:00～10:30

文化芸術委員会 11:00～12:10

参加者 脇坂良弘 黒川孝志 田中秀明 宮田富也

1. ◎整備作業

歴史の小径整備作業 9:00～10:30

前回に続き、ポイント2から古墳までの道の脇に木を並べて道を分かりやすくした。

今回は参加者9名

2. ◎定例会 11:00～12:10 まちづくりセンター事務室

1) 6月13日の合同役員会の報告

- ① まち協を対象に「法人化制度研修会」が開催された。
- ② 湖南省地域活性化推進モデル事業の交付申請を行った。
- ③ 6月23日に第9回歴史講座を開講

2) 歴史文化資料室関係

- ① 6月23日(土)に第9回歴史講座を開催した。 →40名の参加
テーマ「菩提寺と良弁」
講師 高梨 純次氏(公益財団法人秀明文化財団参事)

約40名の参加者があった。

アンケートの中で、講座をどこで知ったかの設問で、1位自治会の回覧、2位湖南省広報

3) 湖南省地域活性化先進モデル事業交付金事業

- ① 昨年度作成した「諸先輩に聞く、昭和前半の菩提寺」の続編を作成する。

前回聞けなかった人達と、新たに人選して聞取りを進める。

今回は昨年聞かせてもらった方より、さらに年長者を選出した。聞取りは開始しており6月末で5人に聞き取りを終わった。7月中に聞取りを終わって、出来れば10月のフェスタまでに完成させたい。

□ 現在、9名の聞き取り済（残り1名）

4) 土曜日事業

- ① 文化芸術委員会としては、歴史ワークショップの2回目を行う。8月22日（水）の予定。
- ② 夏休みの勉強会の日にかき氷を提供する。

8月1日（水）菩提寺北小学校 8月7日（火）菩提寺小学校の予定。

5) その他

- ① 歴史の小径と菩提寺山の年間整備計画日程を作成し、合同役員会に提示してまち協委員会及び、各区からの協力者に依頼をする。（別紙）参加協力して頂いた方に、平和堂商品券を渡している。

歴史の小径（500円） 菩提寺山（1000円）

（文化芸術委員会のメンバーには商品券を渡さなくても良いのでは、の意見があった。）

6月30日参加者から。

□「菩提寺山整備作業予定表」に関わって

○7/14 →案内看板の取り付け状況・歩く道の木の剪定など整備をする。

○毎月 →ガイドラインを決める。

参加者等、人数報告 →田中委員長に。（委員会 →人数割り当てを考える）

まちづくり協議会からの参加者には商品券を渡さなくてもよいのではないか。

□「文化財」と整備作業に関わって

菩提寺区より

○「三体地藏」の修理について

- ・ 修理等（180万円） →市・県に依頼している状況。
- ・ 協議会は関わりはないのか。文化財について協議会はどこまで関われるのか。
- ・ 基本的には、県、区は半額もつのか。
- ・ 責任は、どこにあるのか。
- ・ 菩提寺区に対して市からの金額 →草引きとして8,000円のみ。

↓

文化芸術委員会 →文化財は、手を加えられない。

○ 整備作業について

山道の補修・・・水路の変化が出ている・・・泥水が出ている

・土砂止めの杭打ち



作業内容の確認とともに市の学芸員に確認する。

6) 今後の予定

- ① 7月14日（土）9：00～菩提寺山整備作業
- ② 7月18日（水）14：00～歴史文化資料室運営協議会

③ 7月21日(土) 9:00～歴史の小径整備作業

④ 7月21日(土) 11:00～文化芸術委員会定例会

地域活性化委員会報告

浅井基委員長

※委員会未開催により議事録なし

14日(午前) 竹林の草刈 (協議会1. サポーター2. 委員会メンバー)

※各区回覧参加者・ホームページからの参加者なし

・参加者へは商品券500円、草刈り機持参の方には、草刈り歯一枚渡す。

14日(午後) 竜王町・・・竹粉碎機の展示会があり、竹を伐採して持っていく能力等の確認を行う
○カブト虫販売について 単価500円(雄雌つがい・ゼリー・虫かご)

7/20 過ぎより センター販売

夏まつり販売 7/28 近江台・サイドタウン・北山台・三上台 販売スタッフ協力をお願いします

8/11 菩提寺 8/18 イワタニランド 8/25 みどりの村 湖南市夏まつり商工会でも販売

○ヒラタケ販売 9月から予定

子ども育成委員会報告

東良委員長

平成30年度 第3回(7月度) 子ども育成委員議事録

日時: 平成30年7月2日(月) 20:00～22:00

場所: まちセン会議室

出席者: 東良喜代一、鵜飼八千子、平塚和行、犬黒直子、栗津副会長

1、サポーター会議についての反省。6/18(月)

1) サポーター登録44名、参加者25名。(出席率57%)

2) 夜間巡回、あいさつ運動いずれにおいても若干の資料ミスがあった。

→ミスは組み合わせ方・・・次年度へ生かしたい。

3) サポーターを一同に会し、今年度の事業計画を周知徹底できたのは、当委員会の方向性を示す事が出来、また連帯感も共有できた。

2、ペットボトルロケット大会

1) 6/27(水) 青山講師を迎え、ペットボトルロケットの試作、試射を実施。

2) 7/2(月) 委員会にて、安心安全を旨としたマニュアルの確認。

3、湖南市青少年育成市民会議協働事業

1) 7/3(火) 社会を明るくする推進運動大会(鵜飼、平塚)

10:00 ～式典 10:20 ～研修会 のぼり旗設置

2) 8/18(土) 滋賀県第21回中学生広場「私の思い2018」和邇にて
(栗津、鵜飼)

4、その他

1) 夏場の事業実施において、サポーターの一体感を醸し出す為に、まち協のTシャツを作成してほしい。→作成(夏用 緑系メッシュベスト)

2) 次回委員会、8月6日(月) まちセンにて

土曜日事業支援プロジェクト報告

永田リーダー(欠席のため報告なし)

会計報告

中村会計

- 1 「予算・実績対比表」にて 7/11 現在の収支報告を行う。各区分担金の振込み依頼
- 2 第 1 四半期会計報告(普通預金口座の推移) 会計監査資料

Q 資料が塗りつぶされているのはなぜか

A 該当項目がないためであり意図はない

→ 該当内容が何もない時は、塗りつぶさず空白表現にする。

会計監査報告 鵜飼監事・宮田監事

監査報告・・・全て分かりやすく適正処理であった。

監事から

- ① 予算に基づく各活動に期待したい。
- ② 第 2 四半期に入りいよいよ本格活動へとなる。事業計画通りの進行をお願いしたい。

○その他

なし

○事務局

- ・後になりましたが、各自治会からも何かあれば、発言してください。
- ・閉会のことば (8:32 終了)

次回合同役員会 平成 30 年 8 月 8 日(水) 19:30～

承認署名

木下良三